

COMPASS

学習院大学通信

I April 2017 **vol.73**



CONTENTS

キャンパスライフのヒント	02
新学期を迎えて	02
学習院NOW	03
●学生の表彰について	
●「第31回オール学習院の集い」開催のお知らせ	
履修について	04
●学生センター教務課 ●学芸員課程事務室	
●教職課程事務室 ●外国語教育研究センター	
インフォメーション	06
●学生センター学生課 ●学芸員課程事務室	
●東洋文化研究所 ●国際交流センター	
●国際研究教育機構	
●学習院さくらアカデミー(旧 学習院生涯学習センター)	
●大学史料館 ●計算機センター	
●総合企画部 ●財務部	
キャリアアップサポート	12
●キャリアセンター	

図書館へ行こう	13
●図書館からのお知らせ	
ヘルス・サポート	14
●保健センター ●スポーツ・健康科学センター	
●学生相談室	
学生生活を送る上での注意事項	15
●飲酒について ●薬物乱用について	
●SNSの使い方について	
●警告:学内PCアカウントの不正使用について	
●盗難について ●学内での喫煙について	
●学内でのスマートフォン等の充電について	
●カルト教団・宗教の勧誘活動にご注意ください	
●海外渡航する上での注意	
学校法人学習院情報セキュリティポリシーの制定について	17
学習院大学ハラスメント相談窓口	19
平成29年度 学年暦	裏表紙

キャンパスライフのヒント

学長 井上 寿一

2017(平成29)年度の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。教職員スタッフと在学生一同、みなさんを心から歓迎します。

学習院大学は自然科学系・社会科学系・人文科学系の3つの専門分野を擁する中規模総合大学です。以下では交通アクセスのよい豊かな緑に恵まれたワンキャンパスの〈知〉のコミュニティで過ごすキャンパスライフのヒントを記します。どれか1つでも役立ちそうなものがあれば、すぐに実行してみてください。それが充実したキャンパスライフの大きな最初の一步になるはずです。

第1に規則正しい生活を過ごしましょう。自由な時間をもてあますことなく、設定した目標を実現するには、毎日の過ごし方が重要です。19世紀のイギリスの著名な作家アントニー・トロロープは、郵便局員を勤めながら、毎朝、出勤前の2時間半を執筆に充てる規則正しい生活によって、非常に多くの作品を作り出すことができたのです。

第2に自分とのアポイントメントの予定をスケジュール帳に記入しましょう。紙の手帳であれ、スマホによるスケジュール管理であれ、予定がぎっしり詰まっていないと不安になる人がいます。そこを無理にでも大きく開けて自分との約束の時間を作ってください。その時間を使って、自分の目標を具体的に設定しその実現の方策を考えるのです。

第3に所属学部・研究科の専門科目だけでなく、ワンキャンパスを活かして、他の学部・研究科の科目も積極的に学びましょう。学部・研究科を横断する学際的な分野の知識を身につけることは、所属学部・学科の専門領域を深めることに役立ちます。

第4にフィールドワークに出ましょう。学習院大学の地の利のよさを活かして、学びの場を学内に限定することなく、街に出てフィールドワークを展開するのです。フィールドワークといっても、美術館や博物館めぐり、映画鑑賞、書店街探索など身近なところからかまいません。

第5にネット禁止の時間を作りましょう。スマホやパソコンにだらだらと時間を費やしていると、自分を見失います。最初は1時間だけでもネットを禁止にすれば、その1時間が密度の濃い充実した時間になるでしょう。

以上の5つのヒントのどれか1つでも参考になったとすれば、自分だけのオリジナルなキャンパスライフを組み立てるために、すぐに試してみてください。

教職員スタッフと在学生一同はもちろん卒業生も、新入生のみなさんが有意義なキャンパスライフを過ごせるように、力一杯、応援しています。



新学期を迎えて

学生センター所長 小島 修一

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

特に一般入試を受験された皆さんは長い受験勉強が終わってホッとされているものと思います。大学では学業のみならず、部あるいはサークル等の課外活動を通して友人を作り、充実した大学生活を送りたいと思っている人もいでしょう。確かに大学は高校までのように校則に厳しくは縛られていません。しかしだからこそ、各人の心掛け次第で4年間が決まるものと思います。課外活動にも一生懸命取り組みたいと思っている場合は、学業との両立をしっかりと行うという強い意志を是非持って欲しいと思います。また1年生、特に第1学期の間は大学での生活に慣れるのが大変かもしれませんが、演習、レポート、小テストを含む試験などの勉強に追われ、また課外活動も積極的に行うと時間が足りないかもしれません。そういった生活で色々苦労することが多くなるかもしれません。そのような時は(必要に応じて)友人と共にその苦労を乗り越えるだけの忍耐力を養って欲しいと思います。「若い頃の苦労は買ってでもしろ」とよく言われますが、まさにその通りです。それらは将来への糧となるはずです。

昨年度からは教育関係の改革が行われ、単位修得には60点以上と厳しくなりますが、その分、教員への質問等が行えるオフィスアワーという制度が全学的に導入され、皆さんが学業に励まれる環境をより整えています。とにかく学業そして課外活動など、何事にも一生懸命に努力することを惜しまないで欲しいと思います。一方、何をしたいか悩む事もあるかもしれません。そのような場合は学生相談室等で相談にのってもらい、色々考えてみて下さい。そのような様々な経験こそが皆さんを大きく成長させてくれるはずです。

さらに昨年度から国際社会科学部が設置されたことによって、これまで以上に様々な目標やバックグラウンドを持った学生が入学してきました。そのような多様な学生との交流を通して、是非、お互いに切磋琢磨して欲しいと思います。本学で体験した多くの事柄は、4年間の学生生活が終わった後で振り返ってみれば、いい思い出として胸に刻まれているものと思います。学生相談室、学生センター、そして各学科の委員など、教職員は一人となって皆さんをサポートしますので、学内の様々な施設と共に、是非、有効活用して欲しいと思います。

何か目標を決め、一生懸命努力することを怠らない、それによって充実した学生生活が送れるものと思います。私もこの大学に着任して以来、4年間でめざましい成長を遂げて社会に羽ばたいて行った学生を多く見てきました。皆さんもこの4年間で大きく成長されるはずです。その4年後、とても楽しみにしています。



学生の表彰について ※学年は平成28年度時のものとなります

学習院大学課外活動優秀団体・優秀者表彰

平成29年1月13日(金)学習院創立百周年記念会館小講堂にて、学習院大学課外活動優秀団体・優秀者表彰式が行われました。

この表彰式は、平成23年度より運動部常任委員会、文化部常任委員会及び文化系同好会常任委員会の合同で行われているもので、大会・コンクールで優秀な成績を収めた団体及び個人などが表彰されます。

【運動部】

最優秀団体賞

水上スキー部

- ・第61回全日本学生水上スキー選手権大会 団体成績 男子準優勝、女子準優勝
- ・第44回全日本学生水上スキー新人戦競技会 団体成績 男子準優勝、女子優勝
- ・2016年 学連チャンピオンシリーズ第二戦 団体成績 男子優勝、女子優勝

最優秀選手賞

柔道部 永井 崇匡(理学部数学科2年)

- ・第31回全日本視覚障害者柔道大会 男子73 kg級 優勝(大会二連覇)

優秀団体賞

卓球部(女子)

- ・第67回四大学運動競技大会 優勝
- ・第61回学習院大学対甲南大学運動競技総合定期戦 優勝
- ・関東学生卓球連盟 平成28年度秋季関東学生卓球リーグ戦4部 優勝(平成29年度春季関東学生卓球リーグ戦より3部へ昇格)

優秀選手賞

ラクロス部 清水 雄輝(経済学部経営学科3年)

- ・2016年度 ラクロス男子 日本代表選出

優秀選手賞

ウェイト・トレーニング部 荒川 龍一(法学部法学科4年)

- ・2016年アジア&オセアニア クラシックパワーリフティング選手権大会 第3位

新人賞

少林寺拳法部 水川 樹(文学部英語英米文化学科1年)、

内田 圭祐(経済学部経営学科1年)

- ・第14回少林寺拳法関東学生新人大会 男子白帯緑帯の部 第1位
- ・第50回記念少林寺拳法全日本学生大会 男子白帯緑帯の部 第2位

功労賞

運動部常任委員会 土肥瑠実子(文学部フランス語圏文化学科4年)

- ・第67回四大学運動競技大会推進局長

敢闘賞

硬式野球部 新井 慎也(経済学部経済学科2年)

- ・東都大学野球連盟 平成28年度秋季3部リーグ 最優秀投手賞

【文化部】

最優秀団体賞

囲碁部

- ・関東学生囲碁連盟 平成28年度春季関東学生囲碁団体戦一般3部 優勝(平成28年度秋季関東学生囲碁団体戦より2部へ昇格)

【文化系同好会】

最優秀団体賞

社交舞踊研究会

- ・第112回東都大学学生競技ダンス選手権大会 団体成績 第7位
- ・第98回東都日本学生競技ダンス選手権大会 団体成績 第5位(両大会ともに東京理科大学との合同チームで出場)

優秀団体賞

ブリッジクラブ

- ・2016年全日本地域対抗選手権に関東代表チームの一員としてブリッジクラブの佐保栄太郎(理学部生命科学科3年)、園池実方(文学部哲学科2年)が出場し、優勝

優秀選手賞

ブリッジクラブ 園池 実方(文学部哲学科2年)

- ・第8回アジアパシフィックブリッジコンgresにユース日本代表チームの一員として出場

「第31回オール学習院の集い」開催のお知らせ

本院では、毎年4月に、学習院父母会、学習院桜友会及び常磐会のご協力を得て「オール学習院の集い」を開催し、学生・生徒・児童・園児・教職員は勿論、卒業生・父母の方々、更には近隣にお住まいの方々の親睦と交流の場としてご好評を頂いております。

この催しは、春の一日、学習院のシンボルである桜の下、世代を超えて親睦と交流の輪を広げ、学習院との絆をより深めていただくとの趣旨で実施しているものであります。

当日は、オール学習院大合同演奏会や各種展示会、屋外ステージ、親善試合等の催し物、豪華賞品が当たるチャリティーラッフル(収益は慈善団体への寄付とするクジ)や模擬店等、楽しい企画をたくさんご用意しております。

大学の学生団体も参加しますので、学生の皆さんのお越しをお待ちしております。

なお、開会式及び大合同演奏会では、当日先着順で入場券を配付いたします。詳細は、右記及び本院ホームページをご確認ください。

記

日 時:平成29年4月16日(日) 9:30~16:00(雨天決行)

会 場:学習院目白キャンパス(豊島区目白1-5-1)

開会式及び大合同演奏会の入場券について

1. 配付日時:当日8:50頃
2. 配付場所:西5号館2階201教室
3. 配付方法:先着順に一人1枚ずつ入場券を配付
4. 注意事項:10:00までにご入場願います。

入場後、会館の外に出ますと再入場はできません。

※入場券の配付終了後は、ご希望の方のみ、時間指定入場券、整理券(入場券引換券)を配付いたします。

整理券(入場券引換券)は、空席が生じた場合のみ入場券と引き換ええます。整理券(入場券引換券)をお持ちでも、必ず入場できるとは限りませんので、あらかじめご承知おきください。

備 考:詳しくは学生センター学生課の窓口で配付するパンフレット又はホームページ(<http://www.gakushuin.ac.jp/ad/somu/all/>)をご覧ください。

学生センター教務課

履修手続きについて

(1) 履修の計画

- ①履修要覧(入学時のみ交付)、シラバスなどをよく読んで、履修しなければならない科目や履修したい科目をピックアップしてください。
- ②履修登録するまでの期間は、履修を希望する授業に自由に出席することができます。それによって最終的にどの科目を履修するのかを決定します。なお、第1回目の授業に必ず出席しなければならない科目もありますので注意してください。

(2) 履修登録

履修を希望する授業科目について、以下に示す履修登録期間内に大学ポータルサイト(G-Port)上で登録を行います。履修登録期間内は、自由に履修登録の変更が可能です。当年度に履修する科目がない場合においても履修科目がない状態で登録を行う必要があります。なお、事前に登録手続きが必要な科目(外国語科目、情報科目、スポーツ・健康科学科目、演習科目等)については、必ず各科目で要求されている手続きを経た上で、履修登録しなければなりません。

(3) 履修登録修正

以下に示す履修登録修正期間内に限り、登録科目の修正が可能です。必要に応じ、登録結果をもとにして、G-Port上で科目の修正(追加および削除)の入力を行ってください。なお、事前に登録手続きが必要な科目については、修正することができません。

(4) 履修登録科目の確認

上記(2)および(3)終了後、履修登録が正しくなされているかどうかを、G-Portの「履修科目確認画面」で確認してください(同画面はプリントアウトし必ず保存すること)。誤った履修登録がされていると試験に合格しても単位は認められません。

(5) 履修登録科目の取消

履修登録修正期間後は、原則として履修登録の修正は認められませんが、履修登録を行った科目について、途中で履修を中止したい場合、以下に示す履修取消期間内に限り、登録科目の取消(削除のみ)が可能です。

なお、集中科目は取消対象外になります。また、通年科目・第1学期科目・第2学期科目であっても、取消対象外になる科目がありますので注意してください(取消対象外になる科目の情報は、4月初旬にG-Portでお知らせする予定です)。

■履修登録期間

- 法科大学院生(第1学期科目) 4月4日(火)・5日(水)
- 法科大学院生(第2学期科目) 9月15日(金)・16日(土)
- 学部学生・大学院生(通年・第1学期・第2学期・集中科目[※]) 4月17日(月)～21日(金)

[※]国際社会科学部が開設する専門科目は、第1学期科目は履修登録期間(4/17～21)、第2学期科目は履修登録修正期間(9/22～28)にのみ登録することができます。

■履修登録修正期間

- 法科大学院生(第1学期科目) 4月26日(水)・27日(木)
- 法科大学院生(第2学期科目) 10月12日(木)・13日(金)
- 学部学生・大学院生(通年・第1学期・第2学期・集中科目) 4月26日(水)・27日(木)

- 学部学生・大学院生(第2学期・第2学期の集中科目) 9月22日(金)～28日(木)

■履修取消期間

- 法科大学院生(第1学期科目) 6月2日(金)～5日(月)
- 法科大学院生(第2学期科目) 11月11日(土)～14日(火)
- 学部学生・大学院生(通年・第1学期科目) 6月2日(金)～5日(月)
- 学部学生・大学院生(通年・第2学期科目) 11月13日(月)～15日(水)

◎各受付時間等の詳細は別途掲示します。

f-Campus の履修手続きについて

学習院女子大学・日本女子大学・立教大学・早稲田大学との5大学間単位互換制度(f-Campus)に基づく科目登録を受け付けます。

科目登録は下記のホームページ上で行います(G-Port上での登録は不要)。

■対象者 平成29年度時点で2年次以上の学部学生(正規学生)

■登録申請期間

〈第1学期・通年・夏季集中科目〉

登録申請:3月27日(月)12:00～4月3日(月)9:30

結果発表:4月4日(火)9:30

〈第2学期科目〉

登録申請:9月1日(金)12:00～11日(月)9:30

結果発表:9月12日(火)9:30

【注意】履修登録上限のある学科(法学部、経済学部、文学部教育学科、理学部(平成28年度以降入学者)、国際社会科学部)の学生は、f-Campus科目の第2学期分の追加により上限単位数を超過する場合には登録してはならないので、十分に留意すること。

*科目登録できる単位数の上限は、他の4大学合計で年間12単位までです。

*登録期間内は24時間受け付けます。

*応募者が定員を超過した場合は、抽選を行います。

*2次登録はありません。

*詳細については下記ホームページをご覧ください。

f-Campus バーチャル事務局ホームページ <http://www.f-campus.org/>

司書資格の取得を希望する方へ

学習院女子大学で開設されている司書課程科目を、科目等履修生として履修することにより、司書の資格を取得することができます。

司書課程科目の履修を希望する方を対象としたガイダンスを開催しますので、必ず出席してください。

■日 時 4月6日(木)14:00～15:30

■場 所 学習院女子大学 2号館201教室

*司書課程科目を履修することができるのは学部2～4年生および大学院生です。

ただし、ガイダンスは学部1年生でも出席することができます。

*ガイダンスに出席しないと、履修が認められない場合があります。

*すでに司書課程科目を履修している方は、あらかじめ出席する必要はありません。

*出願要項・願書は学生センター教務課(中央教育研究棟1階)で配付します。

出願期間は4月7日(金)～10日(月)です。

*最終日(10日)の受付終了時間は16:00です。

学芸員課程事務室

「学芸員」とは、博物館や美術館などにおいて様々な資料の収集や保管、展示、調査研究等に当たる専門職員のことをいいます。

平成29年度 博物館に関する科目の履修について

■ 本学において、この資格を取得するためのガイダンスが、下記のとおり開催されます。学芸員資格を取得するため「博物館に関する科目」の履修登録を希望する学生は、必ずこのガイダンスに出席したうえで、所定の手続きを行ってください。

●「博物館に関する科目履修ガイダンス」

日時:4月5日(水) 16:20～ 場所:西5-B1教室

●「博物館に関する科目履修申込受付」

日時:4月10日(月) 9:30～17:30 場所:学芸員課程事務室

平成29年度 「博物館実習」の履修について

■ 平成29年度に「博物館実習」を履修する学生のためのガイダンスが、下記の通り開催されます。平成29年度に「博物館実習」の履修を予定し、平成28年度中に「仮登録」を済ませた学生は、必ずこのガイダンスに出席したうえで、所定の手続きを行ってください。

●「第2回 博物館実習履修ガイダンス」

日時:4月4日(火) 18:00～ 場所:西5-201教室

●「博物館実習履修申込受付」

日時:4月7日(金) 9:30～17:30 場所:学芸員課程事務室

※ガイダンス・履修手続きに事前の連絡なく欠席した者は、履修資格を失うことになります。

教職課程事務室

教職を目指す学生へ

教職課程の履修を希望する学生は、1年次に「教育基礎」および「教職概論」を履修し、その単位を修得しなければなりません。詳細は、「教育基礎」の第1回目授業時に説明を行いますので、**必ず第1回目の授業に出席してください。**

外国語教育研究センター

英語能力試験TOEIC-IPについて

下記の日程でTOEIC-IP試験を行います。

新1年生(国際社会科学部は除く)、および、インテンシヴ・コース履修希望者は必ず受験して下さい。(無料)

日時:4月2日(日) 10:00～13:00

持ち物:学生証、筆記用具(ボールペン不可)

【1年生】

学 科	教 室
法学科	中央 - 301
	中央 - 302
政治学科	西2 - 201
	西2 - 305
経済学科	西2 - 301
	西2 - 302
経営学科	西2 - 401
	西2 - 402
哲学科	西5 - B1
史学科	中央 - 303
	中央 - 405
日本語日本文学科	西5 - 202
英語英米文化学科	西5 - 303
ドイツ語圏文化学科	中央 - 402
フランス語圏文化学科	西5 - 201
心理学科	西5 - B1
教育学科	中央 - 404
物理学科	西2 - 501
化学科	西2 - 501
数学科	西5 - 302
生命科学科	中央 - 401

受験会場が2つある学科の場合には、当日教室入口の掲示で会場を確認してください。

【2年生以上】

平成29年度 英語インテンシヴ・コース履修希望者	西5-301
-----------------------------	--------

平成29年度 英語インテンシヴ・コースの履修について

英語インテンシヴ・コースは、国際人として通用する英語の実践的能力の養成を目指す上級向けのコースです。現在のところ、すべてがNative speakerによる授業で、履修者の積極的な参加によって更に充実した授業が望めます。

■対象:履修希望者(全学部対象)のうち、下記の条件を満たす者。

履修対象者は、上記の日程で実施される英語能力試験(TOEIC-IP)の結果によって選抜されます。**1年生**でこのコースの受講を希望する人は、その試験を必ず受験した上で、下記の履修希望者ガイダンスに必ず出席し、そこで申し込みをしてください。また、**2年生以上の履修希望者**も上記の英語能力試験を必ず受験し、履修希望者ガイダンスにも出席申し込みをしてください。なお、以前インテンシヴ・コースに合格している学生は、再度受験する必要はありません。そのままコースの授業を履修できます。

■履修希望者ガイダンス

4月4日(火) 16:00～17:00 西2-201

※合格者は**4月5日(水) 12:00**から北1号館西側の外国語教育研究センター掲示板、および、中央教育研究棟6階の外国語教育研究センター事務室掲示板にて掲示発表します。

※2年生以上の履修希望者について、ガイダンスに出席しない場合は履修意思がないものとみなし、スコアは返却しません。スコアの返却を希望する場合は必ず上記ガイダンスに出席してください。

学生センター学生課

平成29年度 奨学金新規募集説明会について

新規に奨学金の申請を希望する学生に対し、奨学金全般の説明を行います。

対象学生		開催日時		開催場所
文学部・理学部・ 国際社会科学部	1年生	4月5日(水)	9:00～10:00	南3号館 201教室
法学部・経済学部			10:30～11:30	
学部 2～4年生 (編入学者・再入学者を含む)			15:00～16:00	
大学院生・法科大学院生			12:20～13:00	

■日本学生支援機構奨学金を希望する学生

上記説明会でのみ申請書を配付します。希望者は必ず出席してください。

■校内奨学金(給付)を希望する学生

上記説明会で「奨学金の手引ー2017年度版ー」を配付します。希望者は必ず出席してください。

■学外奨学金(給付)を希望する学生

上記説明会で「学外給付奨学金事前登録票」を配布します。希望者は必ず出席してください。

■現在「日本学生支援機構奨学金」貸与中の学生

平成29年度も同奨学金の継続のみを希望する場合は、出席の必要はありません。

学芸員課程事務室

学習院大学は博物館と連携しています

学習院大学では、学内に博物館相当施設である史料館を設置するほか、科学技術や美術・歴史などに対する皆さんの関心を高めることを目的として、学外の博物館と下記の連携を結んでいます。各館の窓口で学生証を提示すると、常設展が無料で観覧でき、一部特別展企画展が割引になるなど、さまざまな特典があります。連携や特典についての詳細は、学内担当部署 学芸員課程のHP <http://www.gakushuin.ac.jp/univ/curator/index.html> や、各館HPの連携専用ページをご確認ください。

【連携名称と対象となる博物館】

- 国立科学博物館大学パートナーシップ→国立科学博物館
- 東京国立博物館キャンパスメンバーズ→東京国立博物館
- 東京都歴史文化財団パートナーシップ→江戸東京博物館・江戸東京たてもの園・東京都現代美術館・東京都写真美術館 他
- 国立美術館キャンパスメンバーズ→東京国立近代美術館・国立西洋美術館・国立新美術館

東洋文化研究所

閲覧室の利用案内

東洋文化研究所は東アジアの法学・教育学・政治学・経済学・言語学・歴史学・哲学など様々な分野の研究を「東アジア学」として学際的に研究しています。当研究所は中国・朝鮮半島を中心とした東アジアに関する資料を豊富に所蔵していますので、東アジアに関連したゼミ発表やレポート作成、論文執筆の際に助けになるはずです。お気軽に閲覧にお越しください。

開室時間 月～金 9:30～16:30
土 9:30～11:30

所在:北1号館 4階 東洋文化研究所

ホームページ:<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/>

2017年度研究プロジェクトのご案内

東洋文化研究所では、学内外の研究者による研究プロジェクトを行っています。2017年度に活動する東洋文化研究所の一般研究プロジェクトは以下の通りです(カッコ内は代表研究員)。

- 1.アジアの高等教育におけるCLIL(内容・言語統一型学習)の応用と実践(入江恵[国際社会科学部教授])
- 2.タイの若者に人気の日本の文学作品の潜在的意味の日タイ比較(白田由香利[経済学部教授])
- 3.中国の南向政策:経済の陸、安保の海(中居良文[法学部教授])
- 4.日本と韓国における人的資源管理の国際比較ー収斂・拡散理論の観点からー(鄭有希[国際社会科学部准教授])
- 5.植民地期ベトナムにおけるアーカイブズ制度の変容と展開(保坂裕興[人文科学研究科教授])
- 6.木村武山と中国美術コレクション(鶴間和幸[文学部教授])

基礎教養科目「アジアを学ぶ」1学期に開講します

1学期に基礎教養科目「アジアを学ぶ」を開講し、東洋文化研究所の研究成果を学生の皆さんに紹介します。火曜4限に授業を行う予定です。本授業では学生の皆さんがレポートや卒業論文で中国や韓国朝鮮を中心とする東アジアを取り上げる際の助けになるよう、東アジアの地理歴史に関する基礎知識を講義するほか、本学所蔵の東アジア関係資料(漢籍(中国の古典籍)や近現代朝鮮の資料など)の探し方や利用方法について調査実習を行う予定です。

国際交流センター

TOEFL®テスト対策コース・IELTS™対策講座の開講について

国際交流センターでは、英語圏への留学希望者の支援を目的とした「IELTS™対策講座」及び「TOEFL®対策コース」を開講しています。IELTS™対策講座では、IELTS™のスコア取得に必要な指導を、分野別にネイティブの講師により受けることができます。また、TOEFL®対策コースは、e-learning形式のため、受講者の時間やニーズにあった学習が可能になります。

本年度の受講等の詳細については、センターホームページ、G-Port及び掲示板等をご確認ください。

平成29年度基礎教養科目について

国際交流センターでは、外国人留学生、及び留学を希望する日本人学生を対象とした基礎教養科目を開講しています。

「英語で学ぶ日本事情～Introduction to Japanese Culture, Society, and Scientific Research」は、英語によるオムニバス形式の授業で、受講する学生は、日本の文化・社会・科学におけるトピックについて、英語で幅広く学ぶことができます。

また、「海外語学研修」は、夏季休業期間、国際交流センター主催の語学研修に参加する学生を対象とし、海外の言語、文化、社会などについて知識を深め、海外での研修をより充実させる目的のものです。

受講を希望する方は、本年度のシラバスを確認してください。

留学生のための課外活動の実施について

国際交流センターでは、霞会館のご助成のもと、留学生が日本文化及び伝統芸能を学ぶ機会の提供として「書道体験教室」(平成28年12月14日)を開催しました。

書道体験教室では、本学留学生20名のほか、日本人学生11名の合計31名が参加し、墨づくり、書道実演、色紙作成等に取り組みました。

平成29年度も、本センターでは、バス旅行(5月及び10月)、歌舞伎・文楽鑑賞教室(6月及び12月)その他、日本の伝統文化に触れる学外研修や体験教室といった留学生向けの交流行事を実施する予定です。



書道体験教室にて

本学の留学プログラム

協定留学プログラム

本学の海外協定校へ1年間(一部の大学は半年間)、協定留学生として派遣されるプログラムです。プログラムの内容は派遣先により異なりますが、ほとんどの場合、派遣先での学費免除や、学生寮の斡旋等のメリットが受けられる他、派遣先で修得した単位の認定を申請することができます。

留学先:韓国・中国・台湾・タイ・オーストラリア・ニュージーランド・アメリカ・イギリス・フランス・ドイツ・オーストリア・イタリア・アイスランド・エストニアの各協定校
出願・選考:年2回(第一期:6～7月頃、第二期:10～11月頃)、書類選考及び面接
※第一期の募集は、5月中旬頃、センターホームページ、G-Port及び掲示板等で公示します。

短期語学研修プログラム

国際交流センター、国際研究教育機構、及び一部の学部学科等では、春夏の長期休業期間中、各国での語学研修を開催しています。詳細については、学内掲示等に順次発表されますので、そちらを確認してください。
※国際交流センター、英語英米文化学科及び国際研究教育機構の研修プログラムの一部は、単位修得可能です。詳細は各主催元で確認してください。

海外留学のための奨学金について

学習院大学海外留学奨学金

留学に伴う経済的負担を軽減し、少しでも多くの学生に留学を経験してもらうことを目的とした奨学金です。

出願条件:教授会(院生は研究科委員会)で留学が許可されているか、
海外の大学等へ出願中の学生

奨学金額:1名あたり30万円以内(返還義務なし)

採用予定数:年間50名程度

出願・選考:年2回(第1回:12月、第2回:6月)、書類選考

学習院大学語学能力試験受験の助成

留学に必要な語学能力試験を受験した学生を対象に、助成金を支給しています。

出願条件:留学のための語学試験を受験した学生

奨学金額:1万円以内(返還義務なし、試験により異なる)

採用予定人数:年間50名程度

出願・選考:年2回(6月、12月)、書類選考

その他の奨学金・助成

○学習院大学海外短期語学研修奨学金

○学習院大学春季語学研修奨学金

○大学院生の国外における研究発表援助

詳細についてはセンターホームページ及びG-Port等で確認してください。

国際交流センターオリエンテーション

国際交流センターの紹介と、本学の海外留学制度や留学に関する基本的な情報についての説明会を、下記のとおり開催します。留学を考えている学生の皆さんは必ず参加してください。

日時:4月6日(木)10:00～11:00 場所:西5号館-B1

外国人留学生オリエンテーション

在留資格が「留学」の外国人留学生を対象にしたオリエンテーションを、下記のとおり開催します。新入生は全員必ず参加してください。

日時:4月4日(火)10:00～11:00 場所:中央教育研究棟-401

国際交流センターホームページのご案内

国際交流センターでは、上記のプログラム、各奨学金、及び国際交流イベント等の情報を、センターホームページ、G-Port、及び掲示板を通してお知らせしています。

<http://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/>(「学習院 CIE」などで検索してもヒットします)

留学や国際交流のことが気になったら、まずはこちらを確認してください。

国際研究教育機構

国際研究教育機構(GEORE 東1号館7階)では、この夏も約300名の学生の皆さんが参加できる海外短期研修と国内研修を開催します。興味を持った方は、すぐ東1号館7階機構事務室までお越しください! 詳細は機構HP (<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/geore/>)をご覧ください。国際日本研究2コース、グローバル・キャンパス・ヨーロッパ(GCE)2コース、グローバル・キャンパス・アジア(GCA)8コース、国際ボランティア1コース、国内研修2コースを用意しています。

国際日本研究プログラム2コース

学習院—セインズベリー日本藝術研究所提携プログラム (イギリス・ノリッチ) NEW!!

海外における日本、日本文化の有様、受け止められ方を学ぶことを通じて、日本文化の海外への発信を考えていくプログラムです。セインズベリー日本藝術研究所、ケンブリッジ大学、大英博物館を訪問します。

日程: 9月4日～12日

募集人数: 15名

費用: 28万円程度

学習院—アルザス欧州日本学研究所連携プログラム (フランス・アルザス)

フランス・アルザス欧州日本学研究所での研究交流プログラム。日本研究者との研究交流、欧州議会訪問などを実施。ヨーロッパの真ん中で未来を考えよう。

日程: 9月(11日間)

募集人数: 25名程度

費用: 28万円程度

※基礎教養科目「海外フィールド研修(欧州日本研究)」対象プログラム



グローバル・キャンパス・ヨーロッパ(GCE)2コース

GCEドイツ研修(ドイツ・フライブルク大学)

ドイツ語・ドイツ文化を現地で学ぶ!!
ノイシュヴァンシュタイン城の見学あり

日程: 8月1日～27日

募集人数: 20名程度

費用: 37万円前後

GCEフランス研修(フランス・ブザンソン・ フランシュコンテ大学)

フランス語・フランス文化をじっくり学ぼう!!
ホームステイで一日中、フランス語。

日程: 7月30日～8月27日

募集人数: 15名程度

費用: 46万円前後



グローバル・キャンパス・アジア(GCA)8コース

GCA上海研修(中国・復旦大学)

中国語の勉強と上海の日系企業訪問もできる!

日程: 7月30日～8月27日

募集人数: 20名程度

費用: 29万円前後

※基礎教養科目「海外フィールド研修(東アジア研究)」対象プログラム



GCA香港研修(香港・香港中文大学) NEW!!

中国語の勉強と香港の今にふれる研修

日程: 8月4日～27日

募集人数: 6名程度

費用: 29万円前後

GCA西安研修(中国・陝西師範大学)

毎日、中国史を感じて街中をあるく!!

始皇帝・三蔵法師が待っている

日程: 8月5日～27日

募集人数: 10名程度

費用: 22万円前後

※基礎教養科目「海外フィールド研修(東アジア研究)」対象プログラム



GCA北京研修(中国・北京郵電大学)

中国の政治の中心。中国語を学ぶなら、北京!!

日程: 8月5日～27日

募集人数: 10名程度

費用: 20万円前後

※基礎教養科目「海外フィールド研修(東アジア研究)」対象プログラム



GCA台湾研修(台北・東呉大学)

大陸とはちがう!!

台湾のあたたかい人々とふれあおう!!

日程: 8月6日～27日

募集人数: 15名程度

費用: 23万円前後

※基礎教養科目「海外フィールド研修(東アジア研究)」対象プログラム



GCA韓国研修(大邱・慶北大学校)

ソウル・大邱・釜山の三都市をめぐる。

充実の韓国研修!!

日程: 8月2日～22日

募集人数: 10名程度

費用: 19万円前後

※基礎教養科目「海外フィールド研修(東アジア研究)」対象プログラム



GCAインドネシア

(デポック・インドネシア国立大学)

インドネシア語・文化を学び、
青年海外協力隊の現場で

日本の援助を知る

日程: 8月26日～9月9日

募集人数: 15名程度

費用: 20万円前後

※基礎教養科目「海外フィールド研修
(国際環境協力研究)」対象プログラム



GCA黄土高原(中国・河北省蔚県)
中国黄土高原で植林ボランティアを
25年続けている日本のNPOの
活動に参加し、日本の環境協力の
実状を体験

日程:8月26日～9月1日

募集人数:10名

費用:10万円前後

※基礎教養科目「海外フィールド研修
(国際環境協力研究)」対象プログラム



国際ボランティア1コース

学習院グリーン元気プロジェクト

[Gakushuin Green Genki Project] (インドネシア)

毎年恒例の国際ボランティア。今年はインドネシア・スラウェシ島を舞台に
Sam Ratulangi大学での学生交流・マングローブの植林活動を実施。

日程:8月17日～29日

募集人数:21名

費用:16万円程度(未定)



国内研修2コース

グローバル・キャンパス・アジア東京First Japan(日本)

初めて日本に来る英語圏の学生20名を2週間受け入れ、日本語研修と
東京を世界にアピールするフィールド研修を日本人学生とともに実施

日程:6月 募集日本人学生:20名程度



グローバル・キャンパス・アジア東京夏(日本)

海外学生約40名を学習院大学に3週間受け入れ、日本語研修・課題探求
型現地研修を実施するプロジェクト。共に学ぶ日本人学生を募集します。

日程:7月 日本側学生募集人数:100名程度



学習院さくらアカデミー (旧 学習院生涯学習センター)

春期・夏期キャリアアップ・スキルアップ講座ガイダンスのお知らせ

5～9月に春期・夏期キャリアアップ・スキルアップ講座を開講します。英語力アップ、サービ
ス業界への就職など、留学や就活に必要な能力をこれらの講座で向上させてはいかがでしょ
う。本講座の概要を説明する無料の「講座ガイダンス」をご用意しています。

講座のカリキュラムやテキストの内容、資格の効用、英語試験のスコアアップ法などについ
て説明します。学習院さくらアカデミーを積極的に活用し、将来の目標に一気に近づきましょう!

キャリアアップ・スキルアップ講座ガイダンス日程一覧

■英語講座(無料/要予約) 予約先: 電話番号 03 (5992) 1040 百周年記念会館の講座ガイダンスは予約不要です。

講座名	日程	曜日	時間	教室
明日から使えるビジネス英会話(基礎編)	4月 8日 4月22日	(土)	13:00～13:30	中央-303
中級ビジネス英会話	4月26日 5月10日	(水)	19:00～19:30	南1-202
はじめての TOEFL®iBT テスト対策講座	4月10日 4月18日 5月16日 5月18日	(月) (火) (火) (木)	12:20～12:50 18:30～19:00	百周年記念会館 南1-203
TOEIC® スコアアップ対策講座	4月11日 4月19日 4月20日 4月26日	(火) (水) (木) (水)	12:20～12:50 18:30～19:00 12:20～12:50 18:30～19:00	百周年記念会館 南1-203 百周年記念会館 南1-203
TOEIC® 講座 600 点達成コース、 TOEIC® 講座 730 点達成コース 合同ガイダンス	4月12日 4月19日	(水) (水)	12:20～12:50	百周年記念会館
TOEIC® 講座 600 点達成コース	4月18日 4月20日	(火) (木)	18:30～19:00	南1-202
TOEIC® 講座 730 点達成コース	4月18日 4月20日	(火) (木)	19:00～19:30	南1-202
夏期集中 TOEFL®iBT テストスコアアップ講座	7月11日 7月14日	(火) (金)	18:30～19:00	南1-204
夏期集中 新 TOEIC® Workshop600	7月10日 7月12日	(月) (水)	18:30～19:00	南1-206
夏期集中 新 TOEIC® Workshop730	7月10日 7月12日	(月) (水)	19:00～19:30	南1-206

■資格・検定講座 無料/予約不要

講座名	日程	曜日	時間	教室
秘書検定準1級・2級講座	4月11日 4月17日 4月18日 4月19日	(火) (月) (火) (水)	12:20～12:50 18:30～19:00 12:20～12:50 18:30～19:00	百周年記念会館 南1-106 百周年記念会館 南1-106
貿易実務基礎講座	4月10日 4月18日 4月19日	(月) (火) (水)	12:20～12:50 19:00～19:30 12:20～12:50	百周年記念会館 南1-104 百周年記念会館
医療事務講座	4月10日 4月12日 5月10日 5月13日	(月) (水) (水) (土)	12:20～12:50 18:30～19:00 13:00～13:30	百周年記念会館 南1-103 中央-404
2級FP技能検定(AFP)試験対策講座	4月12日 4月20日 5月29日 5月31日	(水) (木) (月) (水)	12:20～12:50 18:30～19:00	百周年記念会館 南1-104
初学者向け日商簿記2級ストレート講座	4月18日 4月19日 4月20日 4月22日	(火) (水) (木) (土)	12:20～12:50 18:30～19:00 12:20～12:50 13:00～13:30	百周年記念会館 南1-101 百周年記念会館 中央-401
宅建士総合講座	4月11日 4月18日 4月20日 4月22日	(火) (水) (木) (土)	12:20～12:50 13:00～13:30	百周年記念会館 中央-402
旅行業務取扱管理者講座	4月11日 4月18日 4月19日 4月21日	(火) (水) (水) (金)	12:20～12:50 18:30～19:00 12:20～12:50 18:30～19:00	百周年記念会館 南1-101 百周年記念会館 南1-101
行政書士総合講座	4月12日 4月20日	(水) (木)	12:20～12:50	百周年記念会館
証券外務員二種資格試験対策講座	4月24日 5月23日 5月26日	(月) (火) (金)	18:30～19:00	南1-101 南1-103
夏期集中MOS資格取得対策講座【Word】 夏期集中MOS資格取得対策講座【Excel】 夏期集中MOS資格取得対策講座【PowerPoint】	6月16日 6月29日	(金) (木)	18:30～19:00	南1-201

*各教室は変更することがあります。 *お昼休みに開講のガイダンス時は、食事を取りながらの参加が可能です。

◆問合せ・連絡先

Tel 03(5992)1040/Fax 03(5992)1124

E-mail: sakura-academy@g-shinshinkai.co.jp URL: <http://g-sakura-academy.jp/>

大学史料館

平成29年度春季特別展 宮廷装束の世界

宮中の装い、いまここに―

「衣冠束帯(いがんそくたい)」や「十二単(じゅうにひとえ)」と通称される公家・女房装束(しょうぞく)の起源は、大陸から導入された律令制とともに日本にもたらされ、現在につながるその様式は平安時代後期に整えられました。

この後、政治・経済・社会情勢・自然環境など多様な影響を受けつつ変化し、応仁・文明の乱(1467-77)を中心とする戦乱による途絶、近世統一武家政権期における有識学の進展とそれに伴う装束の再興をへて、近代の皇室における祭祀・儀礼の装束として保存され現在にまで継承されてきました。

この展覧会は、公家・女房装束の変遷を、染織資料としての装束・絵画・工芸・史料など多面的な側面から紹介し、江戸時代に深められた装束に関わる豊かな学問の成果が花開いた近代における作例を中心として展示するものです。華やかな雅の世界をお楽しみください。

【主催】学習院大学史料館

【共催】一般社団法人霞会館

【協力】一般社団法人霞会館・衣紋道研究会

【会場】北2号館1階 学習院大学史料館展示室 *入場無料

【会期】平成29年4月1日(土)～5月27日(土)

開室:月～土曜日 10:00～17:00

閉室:日曜・祝日

*4月16日(日)オール学習院の集いの日は開室します。

【ギャラリートーク】

①4月16日(日) ②5月20日(土) 14:00～ 展示室内にて
各回30分程度、予約不要・参加無料

ご参加の方は、時間までに展示室にお集まりください。

【関連講座】

第82回学習院大学史料館講座「公家・女房装束の着装と解説」

日時:5月13日(土) 14:00～15:30(終了予定)

会場:学習院創立百周年記念会館正堂

入場料:無料・事前申込不要

講師:一般社団法人霞会館・衣紋道研究会

没後10年児玉幸多展

学習院大学名誉教授、元学長であり、日本近世農村史、交通史の大家であった児玉幸多氏(1909～2007)が亡くなられてから10年がたちます。没後10年を記念して、氏の業績を振り返る展示を行います。著書や自筆原稿、愛用の品などから在りし日の姿を偲びます。

【主催】学習院大学史料館

【会場】学習院大学史料館(北別館)内 *入場無料

【会期】平成29年6月26日(月)～7月7日(金)

開室:月～土曜日 9:30～17:00

閉室:日曜日

計算機センター

計算機センターの利用について

【1】実習室等のコンピュータの利用について

1.学部学生の場合

①情報科目のうち「初等情報処理1」を履修する。

授業を履修している期間、コンピュータを利用することができます。単位を取得した学生に限り、卒業まで継続してコンピュータを利用することができます。

②①以外の「コンピュータを使用する授業科目」を履修する。

その授業を履修している期間に限り、コンピュータを利用することができます。

③計算機センター主催の認定試験に合格する。

4月と8月に行われる計算機センター主催の認定試験に合格すると、卒業まで継続して利用することができます。但し、この試験は「初等情報処理1」と同等以上の知識を持っている方を対象に実施します。詳しくは、計算機センターまでお問い合わせください。

※①、②の場合、ユーザ登録手続きは授業中に行います。計算機センター事務室ではユーザ登録をすることはできません。注意してください。

※平成29年度新入学生はガイダンスで説明します。

2.転部・転科をした学生の場合

成績表もしくは成績証明書の原本と学生証を計算機センター事務室へ持参してください。1.①の単位が取得済みであることを確認後、ユーザ登録変更手続きを行います。

3.大学院生の利用について

平成29年度新入学生はガイダンスで説明します。それ以前の入学者は計算機センター事務室にお問い合わせください。

4.その他の学生について

計算機センターにお問い合わせください。

【2】利用時間

計算機センター実習室

月曜日～金曜日:9:00～18:00

土曜日:9:00～14:00

日祝日:閉室

計算機センター実習室以外にも、コンピュータを利用できる場所があります。詳細は「学生生活の手引」等を参照してください。

総合企画部

第79回 学習院公開講演について

学校法人学習院では、本院が持つ知的資産を社会へ還元し、広く市民の文化の高揚に寄与することを目的として、昭和47年11月以来、全国各地において入場無料の公開講演を実施しています。

今年度は、大阪府大阪市で以下のとおり開催します。父母保証人の皆さま、学生の皆さまのお越しをお待ちしております。また、講演会終了後の関係者懇談会へのご参加も心よりお待ちしております。

日時 平成29年7月8日(土) 11:00～13:05

場所 帝国ホテル大阪 大阪市北区天満橋1-8-50

最寄り駅 JR桜ノ宮 西出口より徒歩5分

電話 06-6881-1111(代表)

プログラム 第I部

演題 報道の最前線に身を置いて一現場から伝えたかった事―

講師 学習院大学法学部特別客員教授・ジャーナリスト 岩田公雄氏
第II部

演題 わたしの音楽人生

講師 作曲家・日本音楽著作権協会特別顧問、本院卒業生 都倉俊一氏
※公演会終了後、関係者懇談会を実施いたします。

財 務 部

平成29年度学費納入について

平成29年度第1期分の学費納付金振込依頼書(振込用紙)の発送予定および納付期限は、下記のとおりです。納入について不明な点などございましたら、会計課までお早めにご相談ください。

- 発送時期 平成29年4月中旬
- 納付期限 平成29年5月1日(月)

- ◎必ず送付された振込用紙にて納付してください。
- ◎年額を納付することもできます。(第1期分のみ振込依頼書と年額分の振込依頼書を送付いたします。)
- ◎住所変更をされた方は学生センター教務課へ届け出てください。
- ◎平成29年度入学者については、入学手続時に第1期分学費を納入するため掲載していません。第2期分学費については、7月発行のCOMPASSに掲載いたします。

学 費 一 覧 表

(単位 円)

区 分			項 目	入学年度	合 計	分 納 額 ・ 分 納 期		※在籍料	授 業 料			※施設設備費	※父母会費	※輔仁会費	※新聞代	※学会費
						第1期	第2期		※第1期	第2期	計					
大 学	法学部		H21 ～ H24	950,300	617,300	333,000		333,000	333,000	666,000	270,000	5,000	6,300	500	2,500	
			H25 ～ H28	1,010,300	677,300	333,000	60,000	333,000	333,000	666,000	270,000	5,000	6,300	500	2,500	
	経済学部		H21 ～ H24	947,800	614,800	333,000		333,000	333,000	666,000	270,000	5,000	6,300	500		
			H25 ～ H28	1,007,800	674,800	333,000	60,000	333,000	333,000	666,000	270,000	5,000	6,300	500		
	文学部	哲学科・史学科・日本語日本文学科 英語英米文化学科 ドイツ語圏文化学科 フランス語圏文化学科	H20 ～ H24	1,023,800	648,800	375,000		375,000	375,000	750,000	260,000	5,000	6,300	500	2,000	
			H25 ～ H28	1,083,800	708,800	375,000	60,000	375,000	375,000	750,000	260,000	5,000	6,300	500	2,000	
		心理学科 教育学科	H22 ～ H24	1,053,800	678,800	375,000		* 30,000 405,000	375,000	* 30,000 780,000	260,000	5,000	6,300	500	2,000	
			H25 ～ H28	1,113,800	738,800	375,000	60,000	* 30,000 405,000	375,000	* 30,000 780,000	260,000	5,000	6,300	500	2,000	
	理学部	物理学学科 化学学科 生命科学学科	H22 ～ H24	1,465,800	938,800	527,000		* 80,000 607,000	527,000	* 80,000 1,134,000	320,000	5,000	6,300	500		
			H25 ～ H28	1,525,800	998,800	527,000	60,000	* 80,000 607,000	527,000	* 80,000 1,134,000	320,000	5,000	6,300	500		
		数学科	H20	1,335,800	827,800	508,000		508,000	508,000	1,016,000	308,000	5,000	6,300	500		
			H21 ～ H24	1,385,800	858,800	527,000		527,000	527,000	1,054,000	320,000	5,000	6,300	500		
			H25 ～ H28	1,445,800	918,800	527,000	60,000	527,000	527,000	1,054,000	320,000	5,000	6,300	500		
	国際社会科学部			H28	1,246,800	794,300	452,500	60,000	452,500	452,500	905,000	270,000	5,000	6,300	500	
大 学 院	博士前期課程	法学・政治学	H26 ～ H28	709,700	455,700	254,000		254,000	254,000	508,000	198,000		1,200		2,500	
			経済学・経営学	H27 ～ H28	707,200	453,200	254,000		254,000	254,000	508,000	198,000		1,200		
		人文科学	心理学・臨床心理学 教育学以外	H25 ～ H28	703,200	448,200	255,000		255,000	255,000	510,000	190,000		1,200		2,000
			心理学・臨床心理学・教育学	H26 ～ H28	733,200	478,200	255,000		* 30,000 285,000	255,000	* 30,000 540,000	190,000		1,200		2,000
		自然科学	実験	H26 ～ H28	955,200	611,200	344,000		* 70,000 414,000	344,000	* 70,000 758,000	196,000		1,200		
			理論	H26 ～ H28	885,200	541,200	344,000		344,000	344,000	688,000	196,000		1,200		
	博士後期課程	法学・政治学		H23 ～ H28	669,700	429,700	240,000		240,000	240,000	480,000	186,000		1,200		2,500
		経済学・経営学		H20 ～ H28	667,200	427,200	240,000		240,000	240,000	480,000	186,000		1,200		
		人文科学	心理学・臨床心理学 教育学以外	H21 ～ H28	663,200	423,200	240,000		240,000	240,000	480,000	180,000		1,200		2,000
			心理学・臨床心理学・教育学	H22 ～ H28	693,200	453,200	240,000		* 30,000 270,000	240,000	* 30,000 510,000	180,000		1,200		2,000
		自然科学	実験	H25 ～ H28	905,200	580,200	325,000		* 70,000 395,000	325,000	* 70,000 720,000	184,000		1,200		
			理論	H26 ～ H28	835,200	510,200	325,000		325,000	325,000	650,000	184,000		1,200		
		専門職大学院 法務研究科			H24 ～ H28	1,301,200	744,200	557,000		557,000	557,000	1,114,000	186,000		1,200	

※は、第1期徴収分です。 *は、研究実験費であり、授業料に含みます。
 大学生については、上記納付金のほかに、校友会基本会費(永年同窓会費:徴収は1回のみ)35,000円を入学後3年目の学費第1期分に徴収いたします。ただし、編入学者、再入学者、外国人学生特別入試入学者については、校友会が入学手続後または在学中に徴収いたします。校友会基本会費に関するお問い合わせは、校友会事務局にご照会願います。
 校友会事務局 TEL:03-3988-3288 学習院目白キャンパス内



キャリアセンター

3年生・博士前期課程1年生対象

■キャリア(就職・進学等)ガイダンス

～2019年卒業(修了)予定者は全員参加!～
日時:

法学部・理学部	4月19日(水)	18:00～19:30 百周年記念会館
経済学部・大学院	4月20日(木)	
文学部	4月21日(金)	

※割当の学部の日程で都合がつかない場合は、他の日に出席すること

いよいよ、学生生活も後半戦が始まります。就職か進学か、自分の将来の進路について考えながら、後半の学生生活を将来につなげるために、キャリアセンターからセミナーの説明やアドバイスを送ります。必要な手続きについても説明し、3年生対象の『就職ガイドブック』をお渡ししますので、2019年卒業(修了)予定者は全員参加してください。

4年生・博士前期課程2年生対象

■推薦状発行について

企業より推薦状の提出を求められている場合、次の要件を満たしている者に交付します。

- ①「進路登録票」をG-Portで入力していること
- ②卒業・修了見込証明書の交付が受けられる者

●受付開始日:5月25日(木)

●交付開始日:6月1日(木)

原則として受付日の翌日(事務室閉室日を除く)に交付します。

●受付場所:キャリアセンターカウンター

●事務室開室時間:月～金:8:40～16:45 土曜日:8:40～12:30

●注意:申込時に印鑑を持参すること。内々定の条件として推薦状を求められている場合は、提出後の内定辞退はできません。

その他

■個別面談(キャリア・就職)

キャリア支援や就職活動に関する個別面談を随時受付けています。希望者は、G-Portより予約してください。

■就職関連情報

就職希望者に対する情報・連絡は、主に掲示とG-Portによって行っています。掲示板は西1号館北側と西5号館4階キャリアセンター事務室前に設置されているので、各自確認してください。

また、キャリアセンターホームページでは、学習院大学宛に届いた求人票を見ることがもできます。こまめにアクセスしてください。

<http://www.univ.gakushuin.ac.jp/career/>

■G-Portでの情報提供について

キャリアセンターでは、掲示・立看板・HPのほかに、

①緊急性のあるお知らせ

②キャリアセンター主催の各種セミナーの案内

③学校推薦などの求人情報

④インターンシップの受入情報(学校推薦を伴うもの)

などの情報をG-Portで配信しますので、情報を逃さないよう日常的にG-Portを確認するようにしてください。

平成29年度前期 キャリア・就職支援プログラム

月 日	曜 日	時 間	場 所	行 事 名
4月7日	金	18:00～19:30	西5号館B1教室	公務員ガイダンス ※1・2年生参加可
4月19日	水	18:00～19:30	正堂・ホワイエ	就職・進学等ガイダンス
4月20日	木	18:00～19:30	正堂・ホワイエ	
4月21日	金	18:00～19:30	正堂・ホワイエ	
5月10日	水	18:00～19:30	西5号館B1・201教室	R-CAP受検会
5月23日	火	18:00～19:30	正堂・ホワイエ	インターンシップ講座 ※1・2年生参加可
5月30日	火	18:00～19:30	西5号館202教室	アナウンサーセミナー ※1・2年生参加可
6月2日	金	18:00～19:30	西5号館202教室	マスコミ・広告セミナー ①新聞 ※1・2年生参加可
6月9日	金	18:00～19:30	西5号館202教室	マスコミ・広告セミナー ②放送 ※1・2年生参加可
6月16日	金	18:00～19:30	西5号館202教室	マスコミ・広告セミナー ③出版 ※1・2年生参加可
6月23日	金	18:00～19:30	西5号館202教室	マスコミ・広告セミナー ④広告 ※1・2年生参加可
6月8日	木	18:00～19:30	西5号館B1教室	R-CAP解説セミナー
6月21日	水	16:30～19:30	正堂・ホワイエほか	インターンシップ企業説明会 ※1・2年生参加可
6月22日	木	18:00～19:30	西5号館301教室	留学経験者向け就職セミナー ※1・2年生参加可

※学年の記載がないプログラムは、3年生・M1年生対象です。

※行事の内容、日時等は変更になることがありますので、キャリアセンターカウンター及びHP等で確認してください。



図書館からのお知らせ

■「最強のガイドブック」、使っていますか？

【大学図書館】

2015年度より配布を開始した「最強のガイドブック」。レポートや卒論を書く上で必要な情報収集のコツが、全頁フルカラーでわかりやすく書かれています。今年度は緑色の表紙で、内容も一部リニューアル。まだ見たことがないという方も、既に持っているという方も、是非最新版(2017年度版)を手にとってみてください。レポートや卒論作成の手助けとなるはずです。

※「最強のガイドブック」は館内にて配布しています

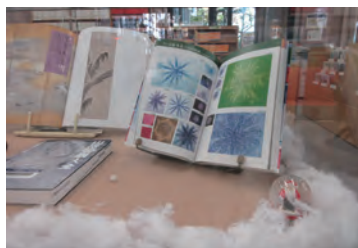
また、大学図書館Webサイト(ホーム> 探す・調べる> 資料の探し方)においても全文公開しています



■学生展示を実施しました

【大学図書館】

大学図書館1階の入退館ゲート正面に、展示スペースがあるのをご存知ですか？当館所蔵資料を中心に、特定のテーマに沿った資料展示やパンフレットの配布を行っています。昨年の12月には文芸部の学生が「雪を読む」をテーマに、素晴らしい展示を作り上げてくれました。



展示は既に終了していますが、大学図書館Webサイト(ホーム> コレクション紹介> 所蔵資料展示)にてパンフレットを公開しております。是非ご覧ください。

■新入生応援キャンペーンを実施しています

【大学図書館】

大学図書館では、新入生を対象に以下の「応援キャンペーン」を実施しています。図書館から充実した学生生活を始めてみませんか？

- ①新入生へのメッセージコーナーの設置
- ②学生生活に役立つ本の展示(貸出できます)
- ③図書館ボランティアスタッフによる図書館案内
- ④すぐに役立つ図書館オリジナルグッズの配布
- ⑤その他イベント



図書館入口
(昨年度撮影)

■教科書を配布します！

【法経図書センター】

法経図書センターでは、図書館で不要となった図書などを定期的に配布しています。新学期には先輩方が単位取得、進級等で不要となった教科書を配布予定です。配布スケジュールは法経図書センターWebサイトをご確認ください。



貸出・返却カウンター前に
ブックトラックを設置しています

■メールマガジンを配信しています

【法経図書センター】

法経図書センターでは、皆さんの大学生活に役立つ情報を掲載したメールマガジンを配信しています。近日入荷予定の本、研究・レポート作成に役立つサイトの紹介、リサイクル図書配布やセミナー開催のお知らせなど、盛りだくさんの内容でお届けしています。

配信希望の方は「@gakushuin.ac.jp」のアドレスから、タイトルに「メールマガジン配信希望」、本文に学籍番号を記載の上、下記QRコードのアドレスまでご連絡ください。皆さんのお申込みをお待ちしています。



lelibref@gakushuin.ac.jp

■春季休業中の長期貸出の返却期限日について

【大学図書館・法経図書センター・理学部図書室共通】

春季休業中の長期貸出の返却期限日は以下の通りです。
返却期限日：4月14日(金)



- 案内図
 ① 2階 学生相談室
 ② 地下1階 保健センター
 ③ 地下2階 トレーニングルーム

保健センター

保健センターでは年間3000件以上の利用があります。皆さんが主体的に心身の健康管理をしていくうえで個々のライフスタイルが豊かなものになるよう、医師や看護師がサポートしています。気軽にご利用ください。また、相談や診察等の内容は守秘義務で守られていますのでご安心ください。

健康的に大学生活を送るための基本

1. 1日3食必ず食べる(食べ過ぎや過度なダイエットに注意、バランスよく)
2. 睡眠をとる(6～8時間を心がける)
3. 運動する(自分に合った運動を継続する)
4. タバコを吸わない(周囲の人への迷惑、環境汚染をしている、病気を発症するリスクが高いことを意識する)
5. アルコールは未成年には飲ませない、イッキ飲みをしない、ほろ酔いで引き上げる
6. 肥満防止(肥満は合併症の原因になる。高血圧・糖尿病・脂肪肝・動脈硬化・心疾患等)
7. ストレス発散(自分なりの方法を見つける)
8. 毎年健康診断を受ける(自分の健康を毎年チェックする)

■ 保健センターの主な業務

- 定期健康診断・特殊健康診断
定期健康診断(全学年対象)・特殊健康診断(理学部対象者)の実施。
- 健康教育
アルコール体質テスト、救命講習会、講演会、応急手当法の指導、体成分測定、骨密度測定などの実施。
- 健康相談
健康的に大学生活を送るために、学校医、精神科医、看護師が相談に応じてます。相談内容は持病についてやアルコール、性感染症、予防接種、危険ドラッグについて等様々です。また、こころの健康も健康に生活するためには欠かせないものです。健康に関して困っていることや疑問に思うことがあればいつでも相談に来てください。
- 医療機関の紹介
必要時には、医療機関の紹介や校医による紹介状の発行も行っています。
- 応急処置や休養への対応
体調がすぐれなかったり、けがをしたときなどに応急的に処置対応をしています。医療機関ではありませんので、原則として薬はお渡ししていません。日頃から自分にあった薬を携帯しておくことをお勧めします。
- 健康診断証明書
就職、進学、留学、試合などに必要な健康診断証明書を発行しています。定期健康診断を受けていることが原則です。

■ 開室時間

月～金 8:40～16:45 土 8:40～12:30

■ 場所

西2号館 地下1階

■ 学校医来室時間

曜日	時間	担当
※第2・4金	14:00～16:00	村上 祐子
火	13:00～15:00	大越 敦
水	13:00～15:00	原 秀雄
第2・4火(予約制)	9:30～11:30	濱田 庸子(精神保健)
第1・3金(予約制)	14:00～16:00	柏倉 美和子(精神保健)

◎相談内容、個人のプライバシーは厳守します。

※村上校医の来室日が変更になりました。

■ 保健に関する予定

学生定期健康診断	4月1日(土)・3日(月)・4日(火)・5日(水)・6日(木)
健康診断証明書発行開始	5月8日(月)から
健康診断の結果通知	4月末
有機溶剤・特定化学物質・電離放射線使用者の特殊健康診断	5月中旬・10月中旬
応急救護講習会〔主催：運動部常任委員会〕	7月初旬
救命講習会	9月中旬

スポーツ・健康科学センター

トレーニングルームの利用について

本学の学生・教職員は講習会に参加すると、どなたでもトレーニングルームを使用することができます。トレーニングルームでは、エアロバイク、筋力トレーニングマシン、フリーウェイトなどを完備しており、測定室では血圧測定や身体測定なども行えます。

また、インストラクターも常駐しており、初心者の方でも安心してご利用いただけます。健康増進・体力向上のために、ぜひご利用ください。

■ 開室時間

月～土 9:00～20:30(授業期間中)

授業期間以外は、掲示板、またはホームページでご確認ください。

■ 場所

西2号館地下2階

※地下2階入口では、学生証が必要です。ICカードリーダーに学生証をタッチして入館、退館してください。

※開室時間や講習会のスケジュールは、スポーツ・健康科学センター掲示板、またはホームページ(<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/shsc/>)で確認ができます。

※講習会のお申し込みは、トレーニングルーム受付でお願いいたします。

学生相談室

ーこまりごとがあつたらー

喜びや期待に心はずむ季節ですが、その一方で慣れない環境にとまどい不安に思うこともあります。一人で考え、解決していくことは大切ですが、時にはなかなか解決の糸口が見えないこともあります。

そんな時には一人で悩まず、学生相談室を訪ねてみてください。学業のこと、進路のこと、人間関係のこと、自分の性格や心のことなど、皆さんが直面した様々な問題について専門の相談員(カウンセラー)がご対応します。

■ 開室時間

月～金曜日 9:30～17:00 土曜日 9:30～12:30

■ 場所

中央教育研究棟2階

■ 電話

03-5992-1062

■ ホームページ

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/sco/>

*相談内容は秘密厳守としており、相談者のプライバシーは固く守られますので、安心してご利用ください。

*相談は無料です。

*学生相談室の受付、または電話で、事前に相談の予約をおとりください。お急ぎの場合は、なるべく早くに相談に応じられるように調整しますので、まずは学生相談室までご連絡ください。

*新1年生、編入学の方には、学生相談室についてご案内しますので、ぜひ一度お立ち寄りください。

*ご家族・保証人の方々からのご相談もお受けしています。

*相談内容や希望に応じて、学内の他の窓口や学外の専門機関に紹介します。

学生生活を送る上での注意事項

「学習院大学の学生」は、社会一般において一定の評価をいただいています。社会は、皆さん自身が思っている以上に、皆さんを学習院大学の学生として認識し、注目しています。常に学習院大学の学生としての誇りを持って行動してほしいと思います。

以下には、学内での注意事項も含まれていますが、新しい学年を迎えた4月のこの時期に改めて確認するようにしてください。

飲酒について

未成年飲酒は法律で禁止されているので勿論ですが、成年となっても、お酒を過剰に飲んだり、一気飲みをすること、させることは、生命に関わるトラブルに繋がりますので、絶対に行わないでください。

学内での飲酒、学内への酒類持込みは禁止です

特別に許可された行事以外の野外での飲酒、許可されている施設以外での飲酒は一切禁止です。

また、酒類の学内持込みも厳禁です。卒業生からの寄贈品や、合宿等から持ち帰った酒類を黎明会館部室に保管(放置)することも禁止ですので注意してください。

違反が認められた場合は厳重に対処します。

学外での飲酒について

本学学生であることの自覚を持って、節度ある飲酒を心がけてください。

- ・未成年者の飲酒は厳禁：未成年は飲まない、飲ませない
- ・一気飲みの禁止：一気飲みをしない、させない
- ・会合終了後は速やかに解散：店や駅の前で騒がない、付近の通行を妨げない、近隣に迷惑をかけない

急性アルコール中毒について

急激なアルコール摂取は、意識がなくなったり、呼吸が麻痺したりして、死に至る危険性があります。これを「急性アルコール中毒」と言います。急性アルコール中毒を防ぐには、短時間に大量のお酒を飲まない、自分の適性飲酒量を守ること等が重要です。

急性アルコール中毒になってしまった場合、東京消防庁救急相談センター(「#7119」または「03(3212)2323」(24時間対応))に相談し、必要な場合には救急車を呼び、病院で適切な治療を受けることが大切です。

薬物乱用について

薬物乱用とは、社会的常識、特に医学的常識を逸脱して、危険ドラッグをはじめ麻薬や覚せい剤等の薬物を使うことです。たとえ1回使用しただけでも乱用にあたります。

大麻、覚せい剤等、法律で禁止された薬物の吸引は、重大な健康被害が生じるとともに、手を出した瞬間に厳重な社会的制裁が待っています。また、危険ドラッグは、違法薬物と同様に、けいれん・意識障害・呼吸困難等の重大な健康被害を引き起こす危険な成分が含まれている恐れがあります。場合によっては、違法薬物以上の危険性がある場合もあり、身体への影響は計り知れません。また、薬物を吸引したことが原因で引き起こされたと見られる事故も増えており、人生を棒に振ることにもなりかねません。勧誘や誘惑に負けず、絶対に手を出さないでください。

SNSの使い方について

近年、SNSの普及により、情報を気軽に世界中に発信できるようになりました。皆さんにとっても、手軽で便利で、友人間のコミュニケーションには欠かせないツールになっていると思いますが、その使い方について今一度考えてみてください。

どのようなサービスに、どのようなテキストや画像を載せるかは、皆さんの意思に任されています。誰に許可を得ることもなく主体的にできてしまいがちですが、掲載した時点で、自分の意思では回収も消去も完全にはできなくなることをよく認識してください。

その上で、掲載した内容によっては、周囲に大きな影響を及ぼすことを改めて想像してください。他意が無かったとしても、自分自身が誤解されたり、他者を傷つけてしまう結果を招くかも知れません。その後始末は自分でつけることはできず、大学生がとれる責任範囲ではおさまりません。

情報は常に世界中に向けて発信されています。うっかり知り合いに向けて発信した一言から、個人情報の流失、名誉毀損、犯罪への関与の疑いがかかることさえあります。また、就職活動の際には、エントリー先の企業の方が、あなたの情報を見ている可能性もあります。

SNSの利用にあたっては、リスクを理解し、マナーを守って正しく利用するようにしてください。

警告：学内PCアカウントの不正使用について

学内PCのアカウントを貸し借りする行為は、「不正アクセス行為」に相当し、法律に抵触するばかりでなく、学内のセキュリティ対策に脅威をもたらすものです。

例えば、アカウントを貸し出したために、第三者による不正な履修登録や課題提出などがなされ、その結果、自らの成績に重大な影響を及ぼされることにもなりかねません。

学生諸君は、情報倫理の欠落による、これらの重大な結果を引き起こす前に、あらためて「アカウントの貸し借り」は、貸し出す側も借り受ける側も双方共に決して許されぬ行為であることを心に銘記し、絶対に行わないようにしてください。

盗難について

学内であっても盗難が発生することがあります。

多い事例としては、机上・ベンチなどに荷物を置いたままその場を離れ、置き引きにあうケースです。次のことに注意してください。

- 所持品から目を離さない
- 教室・学生ホール・学生食堂・屋外のベンチなどで、荷物を置いたまま席を離れない
- 財布等貴重品は常に身につけておく(トイレ等で、わずかな時間席を離れる時も、置いたままにはしないこと)

学内であるという安心感から無防備になりがちですが、学内といえども決して安全ではありません。

大学構内は、たとえ「窃盗犯」が侵入したとしても、見つけることは困難です。貴重品・手荷物の管理は、個人の責任でしっかりと行ってください。

学内での喫煙について

学習院大学は完全分煙です。

喫煙は、学内5箇所に設置している「喫煙ゾーン」でお願いします。分煙を徹底するために、全ての喫煙ゾーンには路面ゾーン標示を施していますので、よく確認をし、喫煙マナーを守ってください。受動喫煙防止にご協力をお願いします。

- 建物内はベランダを含めて全て喫煙禁止です。違反行為者に対しては、厳正に対処します。
- 大学内での喫煙は必ず屋外の「喫煙ゾーン」で行ってください(喫煙場所は「喫煙ゾーンマップ」を参照してください)。
- 歩きタバコ・吸殻のポイ捨て等、喫煙マナーに反する行為は禁止です。



喫煙ゾーン



喫煙ゾーンマップ

学内でのスマートフォン等の充電について

西5号館1階学生ホールの南西側スペースに、スマートフォン／タブレット等の充電用に“充電コーナー”を試験的に設けています。

以下の注意事項を守って利用してください。

- 充電用ケーブルの設置はありませんので、各自で持参の上、利用してください。
- 充電中は、そばを離れないようにしましょう。(盗難等に対して大学は責任を負いません)
- 長時間の利用は控え、譲り合って利用しましょう。
- 学生ホールの開室時間内のみ利用できます。

効果的に運用されていることが認められた場合には常設とすることを考えています。

なお、充電コーナー以外の場所(コンセント)での充電は盗電にあたりますから、厳に慎んでください。

カルト教団・宗教の勧誘活動にご注意ください

最近、大学キャンパス内において、学外者がコンサートやボランティアを誘い文句に親しげに本学学生に声をかけ、接触する事例が多発しています。本学では、このような学外者の勧誘は一切認めておりません。また、在学生による学内での布教活動も一切認めておりません。

声を掛けられても、不用意に自分の名前、住所、電話番号、メールアドレス等の個人情報を教えないよう、十分に気をつけてください。

一部の宗教団体には、日常的な学生生活を送れなくなるような行動を強いるカルト集団があります。学生の皆さんは、安易な誘いに乗らないよう、十分に注意をしてください。

何らかの勧誘をされた等、不安のある学生は、学生課まで相談に来てください。

海外渡航する上での注意

海外渡航を計画している方は、出発前に安全確認をしてください。慣れない国外では、犯罪など予期せぬトラブルに巻き込まれる可能性が十分にありますので、渡航前に必ず、外務省海外安全ホームページなどで現地の状況や安全対策を確認し「自分の身は自分で守る」ことを念頭に行動してください。外務省より危険情報が発出されている国、地域への渡航を考えている方は、渡航計画を再検討してください。なお、クラブ活動の合宿などを外国で実施する場合には、必ず4週間前までに学生課まで所定の届け出をしてください。

万が一、渡航先でテロ事件や不測の事態に巻き込まれる等の問題が発生した場合は、学生センター・学生課まで連絡してください。

■参考情報

外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

外務省海外安全情報携帯版 <http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp>

外務省渡航登録サービス <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>

学校法人学習院情報セキュリティポリシーの制定について

学校法人学習院では、情報資産のセキュリティを確保するため、新たに「学校法人学習院情報セキュリティポリシー」を制定しました。対象者には、本院の情報を利用するすべての者として、学生諸君も含まれますので、以下にその全文を掲載して周知します。

学校法人学習院情報セキュリティポリシー

平成29年4月1日施行

I 情報セキュリティ基本方針

1 基本理念及び目的

学校法人学習院（以下「本院」という。）において、健全な教育・研究活動を実践し、社会的責務を果たすためには、情報基盤の充実に加え、情報資産のセキュリティ確保が不可欠である。

そのために、本院の教職員、学生その他本院の構成員は、情報資産の価値を十分に認識し、本院の情報資産を守るだけでなく、外部に対する不正な情報提供、情報資産の侵害等が行われないように努め、本院における情報システムの信頼性を高めていかなければならない。

そこで、本院においては、次の事項の実現を目的として「学校法人学習院情報セキュリティポリシー」（以下「本ポリシー」という。）を制定し、本院の全構成員に周知を図ることとする。本院の提供する情報資産に関連するサービスを利用する者は、本ポリシーを遵守する責任があり、意図の有無を問わず、本院内部及び外部（以下「内外」という。）の情報資産に対する権限のないアクセス、改ざん、複写、破壊、漏えい等をしてはならない。

- (1) 本院に対する情報セキュリティ侵害を阻止すること。
- (2) 内外の情報セキュリティを侵害する行為を抑止すること。
- (3) 情報資産の管理・運用を行うこと。
- (4) 情報セキュリティ侵害の早期検出と迅速な対応を実現すること。

2 用語の定義

本ポリシーで使用する用語の定義は、以下のとおりとする。

(1) 情報

本院の教育・研究・管理運営に関わる者が作成し、又は収集及び取得した内容が記録された文書、電子文書、情報システム内のデータ、その他それに準ずるものをいう。

(2) 情報システム

ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、記録媒体で構成されるものであって情報処理を行う仕組みであり、本院により所有又は管理されているもの及び本院との契約又は他の協定に従って提供されるものをいい、本院の情報ネットワークに接続される機器を含む。

(3) 情報資産

情報及び情報を管理する仕組み（情報システム並びにシステム開発、運用及び保守のための資料等）をいう。

(4) 情報セキュリティ

情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持すること。

ア 機密性 情報資産にアクセスすることを許可された者だけが、情報資産にアクセスできることを確保すること。

イ 完全性 情報資産が破壊、改ざん又は消去されていない状態を確保すること。

ウ 可用性 情報資産にアクセスすることを許可された利用者が、必要なときに情報にアクセスできる状態を確保すること。

3 対象範囲及び対象者

- (1) 本ポリシーの対象範囲は、次のとおりとする。
 - ア 本院が管理する情報資産
 - イ 本院の諸活動に伴い、業務委託先において取り扱われる情報資産
- (2) 本ポリシーの対象者は、本院の情報資産を利用するすべての者（以下「利用者」という。）で、役員、教員（非常勤教員を含む。）、職員（臨時職員、派遣職員等を含む。）、共同研究者、学生（研究生、科目等履修生、委託生等を含む。）、各学校の生徒・児童等、父母保証人、委託業者、学外者等とする。

II 情報セキュリティ対策基準

1 趣旨

この対策基準は、基本方針の目的を達成するために、必要な組織・体制、基準、指針等を定めるものとする。

2 組織及び体制

(1) 責任者、管理者等

本院における情報セキュリティを確保するために、組織及び体制を次のとおり定める。組織・体制図は、別表のとおりとする。

ア 情報セキュリティ最高責任者

本院に情報セキュリティ最高責任者を置き、総務担当常務理事をもって充てる。情報セキュリティ最高責任者は、本院の情報セキュリティに関する総轄的な意思決定をし、内外に対する責任を負う。

イ 情報セキュリティ実施責任者

本院に情報セキュリティ実施責任者を置き、教育研究組織においては各学校長、事務組織においては事務局長をもって充てる。情報セキュリティ実施責任者は、各部署の情報セキュリティに関する権限と責任を有する。

ウ 情報セキュリティ担当者

各部署に情報セキュリティ担当者を置き、次に掲げる者をもって充てる。情報セキュリティ担当者は、個々の情報機器、ソフトウェア及び情報を管理・監督し、情報セキュリティを維持するための責任を負う。

(ア) 大学・女子大学の教育研究組織

個々のクライアント機器により情報システムを利用する全教員

(イ) 高等科・中等科・女子高等科・女子中等科・初等科の教育研究組織

電算機主任

(ウ) 幼稚園の教育研究組織

園長が指名した者

(エ) 事務組織

事務部長（事務部長が置かれていない部署においては次長、課長又は事務長等）

エ ネットワーク管理者

大学計算機センター及び総務部事務計算機室にネットワーク管理者を置く。ネットワーク管理者は、基幹ネットワークと主要な業務用サーバを運用管理し、セキュリティを維持するための責任を負う。

オ 研究室等において、利用者自らが直接管理する情報資産を持つ場合については、各利用者が、そのセキュリティに関する責任を負う。

(2) 情報セキュリティ委員会

本院における情報セキュリティ対策を推進し、本院の情報システムの安全かつ適切な運用を図るため、情報セキュリティ委員会（以下「委員会」という。）を置く。

委員会は、基本方針の維持及び見直しのほか、情報資産に対する重大な脅威への警戒・監視、情報セキュリティに関わる事件・事故の調査・分析及び再発防止策の立案、啓発活動等を任務とする。

委員会の運営等に関し、必要な事項については、学習院情報セキュリティ委員会規程の定めるところによる。

本委員会の運営に関する事務は、総務部総務課が担当する。

3 物理的セキュリティ

(1) 情報システムの設置等

情報セキュリティ実施責任者は、サーバ機器等の重要な情報システム又は情報資産を、それぞれ設定された管理区域内に設置し、正当なアクセス権のない者が使用できないよう、セキュリティ確保に努めなければならない。

(2) 情報機器及び記録媒体の盗難対策

情報セキュリティ実施責任者は、情報機器及び記録媒体の盗難予防に努めなければならない。

(3) 情報機器及び記録媒体の学外への持ち出し

利用者は、個人情報及び本院の重要なデータが入った情報機器及び記録媒体を、原則として学外へ持ち出してはならない。情報セキュリティ実施責任者は、やむを得ず、情報機器又は記録媒体を学外へ持ち出すことを認める場合、情報の漏えいが発生しないよう、情報セキュリティ対策を講じなければならない。

(4) 情報機器及び記録媒体の学内への持ち込み

利用者は、情報機器及び記録媒体を学内へ持ち込む場合は、ウィルスチェックを行う等の情報セキュリティ対策を講じなければならない。

(5) 情報のバックアップ

利用者及びネットワーク管理者は、サーバ機器等に記録するデータを、必要に応じて定期的にバックアップしなければならない。

(6) 情報機器及び記録媒体の処分

利用者は、情報機器及び記録媒体を破棄する場合は、残存情報が第三者に読み取られることのないよう、情報セキュリティ対策を講じなければならない。

4 人的セキュリティ

(1) 教育・研修

情報セキュリティ最高責任者は、情報セキュリティに関する啓発や教育を実施するため、必要な措置を講じるよう努めるものとする。

(2) 利用者の義務

ア 利用者は、情報セキュリティの重要性について共通の認識を持ち、業務の遂行にあたっては、本ポリシー及びその他関連法令等を遵守しなければならない。

イ 利用者は、内外に対して、情報セキュリティを損ねる行為をしてはならない。

ウ 利用者は、アクセス権限のない情報にアクセスしたり、許可されていない情報を利用してはならない。

(3) 事故・障害時の報告・対応

ア 利用者は、情報セキュリティに関する事故・障害及び公開情報の改ざん等を発見した場合には、直ちに情報セキュリティ実施責任者、情報セキュリティ担当者又はネットワーク管理者に報告しなければならない。

イ ネットワーク管理者は、内外から情報システム的不正使用、情報資産の不正な利用等にかかわる苦情、通報等があった場合には、速やかに調査を行わなければならない。

ウ ネットワーク管理者は、調査の結果、不正が確認されたときは、関係する通信の遮断、該当する情報システムの切離し等必要な措置を直ちに講じ、情報セキュリティ実施責任者に報告しなければならない。

エ 情報セキュリティ実施責任者は、重大な事故が発生した場合は、情報セキュリティ最高責任者に報告しなければならない。

オ 情報セキュリティ最高責任者は、重大な事故について審議する必要がある場合は、情報セキュリティ委員会を招集しなければならない。

(4) 委託契約

情報システムの開発又は運用管理を外部委託する場合は、外部委託業者から再委託を受ける業者等も含め、本ポリシーを遵守することを明記した契約を締結するものとする。

5 技術的セキュリティ

(1) 不正アクセス等への対応

ネットワーク管理者は、不正アクセスの防止及び検出するための適切な手段を講じなければならない。

(2) アクセス制限

教育研究組織又は事務組織において、情報の内容に応じて、アクセス可能な利用者を定め、不正なアクセスを阻止するために必要なアクセス制限を行わなければならない。

(3) ログの保存

ネットワーク管理者は、システム等のアクセスログ、操作ログ等について、保存期間を定めて保存しなければならない。

(4) ネットワーク管理者は、管理する機器・ソフトウェアについて、常にその構成を把握し、セキュリティに係る更新、ウィルス対策等適切なセキュリティの維持に努めなければならない。

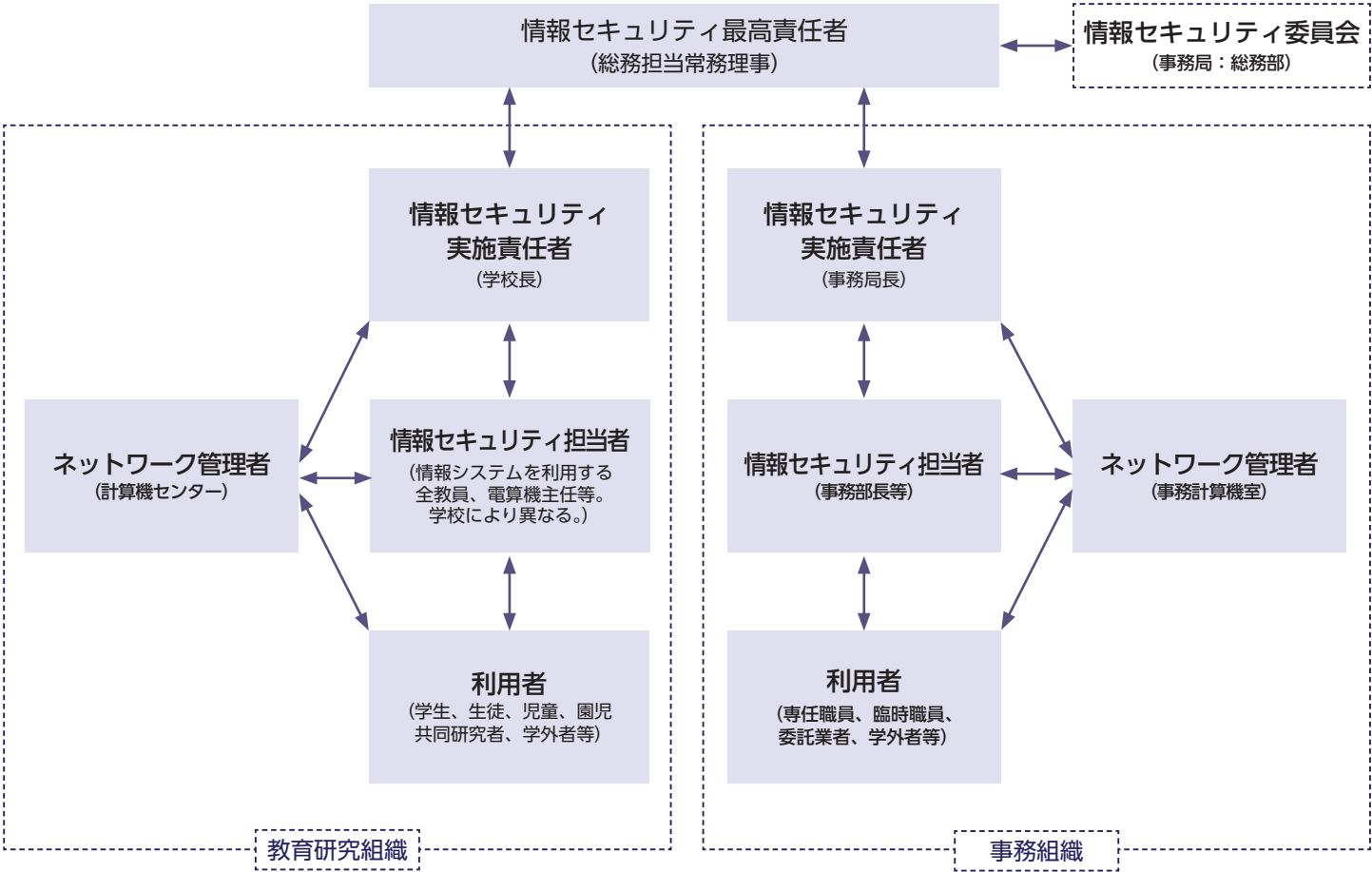
6 違反者への措置

利用者が、本ポリシーに違反した場合には、法令、学習院就業規則、学則等に基づき、処分、その他の措置を行うことがある。

7 セキュリティポリシーの評価及び更新

セキュリティポリシーの実効性については、定期的に評価を行い、改善が必要と認められた場合は、セキュリティレベルの高い、かつ遵守可能なポリシーに更新しなければならない。

別表 組織・体制図



学習院大学ハラスメント相談窓口 ―平成29年度相談員―

- 学部・学科等を問わず、誰にでも相談できます。
- 相談員は、あなたのプライバシーを必ず守ります。
- 関連規程、ガイドラインは、「大学ホームページ（学則・諸規程）」に掲載されています。

氏 名		所 属・職	連 絡 先
鎮目 征樹	(しずめ もとき)	法学部 法学学科教員	e-mail：motoki.shizume@gakushuin.ac.jp
遠藤 薫	(えんどう かおる)	法学部 政治学科教員	e-mail：kaoru.endo@gakushuin.ac.jp
棕 寛	(むくのき ひろし)	経済学部 経済学科教員	e-mail：hiroshi.mukunoki@gakushuin.ac.jp
河合 亜矢子	(かわい あやこ)	経済学部 経営学科教員	e-mail：ayako.kawai@gakushuin.ac.jp
伊藤 白	(いとう ましろ)	文学部 ドイツ語圏文化学科教員	e-mail：mashiro.ito@gakushuin.ac.jp
佐藤 陽治	(さとう ようじ)	文学部 教育学科教員	e-mail：Yoji.Sato@gakushuin.ac.jp
齊藤 結花	(さいとう ゆいか)	理学部 化学科教員	e-mail：yuika.saito@gakushuin.ac.jp
菱田 卓	(ひしだ たかし)	理学部 生命科学科教員	e-mail：takashi.hishida@gakushuin.ac.jp
澁谷 覚	(しづや さとる)	国際社会科学部 国際社会科学科教員	e-mail：satoru.shibuya@gakushuin.ac.jp
玉置 えみ	(たまき えみ)	国際社会科学部 国際社会科学科教員	e-mail：emi.tamaki@gakushuin.ac.jp
野坂 泰司	(のさか やすじ)	法科大学院教員	e-mail：yasuji.nosaka@gakushuin.ac.jp
青井 未帆 (前期 9月14日まで)	(あおい みほ)	法科大学院教員	e-mail：miho.aoi@gakushuin.ac.jp
原 恵美 (後期 9月15日から)	(はら めぐみ)		e-mail：megumi.hara@gakushuin.ac.jp
学生センター部長		学生センター職員	中央教育研究棟 1階学生センターに直接お問い合わせください。

平成29年度 学年暦

●学部・大学院

オリエンテーション	4月 1日(土) ～ 6日(木)
健康診断	4月 1日(土) ～ 6日(木)
新入生履修指導等	4月 1日(土) ～ 6日(木)
入学式(学部・大学院・法科大学院合同)	4月 3日(月)
第1学期授業開始	4月 7日(金)
履修登録期間(学部・大学院)※	4月17日(月) ～ 21日(金)
履修登録修正期間	4月26日(水) ・ 27日(木)
大学開学記念日(開講日)	5月15日(月)
履修取消期間(第1学期)	6月 2日(金) ～ 5日(月)
授業評価アンケート実施(全学)	7月 3日(月) ～ 15日(土)
補講期間	7月17日(月)・18日(火)・31日(月)
試験振替期間	7月21日(金) ～ 28日(金)
第1学期授業終了(学期末試験を含む)	7月31日(月)
夏季休業	8月 1日(火) ～ 9月14日(木)
学期末試験追試験出願期間	～ 8月 2日(水)
集中講義期間	9月 8日(金) ～ 14日(木)
学期末試験追試験	9月11日(月) ～ 14日(木)
第2学期授業開始	9月15日(金)
履修登録修正期間	9月22日(金) ～ 28日(木)
開院記念日(休講日)	10月17日(火)
四大学運動競技大会(休講日)	10月20日(金) ～ 22日(日)
大学祭(準備・後片付け含む)(休講日)	11月 2日(木) ～ 6日(月)
履修取消期間(第2学期)	11月13日(月) ～ 15日(水)
授業評価アンケート実施(全学)	12月 6日(水) ～ 19日(火)
冬季休業	12月25日(月) ～ 1月 8日(月)
補講期間	12月20日(水)、1月16日(火)・17日(水)
試験振替期間	1月18日(木) ～ 31日(水)
第2学期授業終了(学年末試験を含む)	1月31日(水)
学年末試験追試験出願期間	～ 2月 5日(月)
春季休業	2月 1日(木) ～ 3月31日(土)
学年末試験追試験	2月19日(月) ～ 24日(土)
卒業生・修了者発表	3月10日(土)
卒業式・修了式(学部・大学院・法科大学院合同)	3月20日(火)

※履修登録期間がこれまでとは異なっていることに注意し、この期間内に必ず登録を完了してください。

◎休日開講日

5月15日(月) [大学開学記念日]
 7月17日(月) [海の日] (補講日)
 9月18日(月) [敬老の日]
 9月23日(土) [秋分の日]
 10月 9日(月) [体育の日]
 11月23日(木) [勤労感謝の日]
 12月23日(土) [天皇誕生日]

●法科大学院

オリエンテーション	4月 1日(土)
入学式(学部・大学院・法科大学院合同)	4月 3日(月)
第1学期授業開始	4月 4日(火)
履修登録期間(第1学期)	4月 4日(火) ・ 5日(水)
健康診断	4月 6日(木)
履修登録修正期間(第1学期)	4月26日(水) ・ 27日(木)
大学開学記念日(開講日)	5月15日(月)
履修登録取消期間(第1学期)	6月 2日(金) ～ 5日(月)
授業評価アンケート実施(全学)	7月 3日(月) ～ 15日(土)
第1学期授業終了	7月20日(木)
学期末試験	7月21日(金)～28日(金)、7月31日(月)～8月3日(木)
夏季休業	8月 4日(金) ～ 9月14日(木)
学期末試験追試験出願期間	～ 8月 8日(火)
学期末試験追試験	9月11日(月) ～ 14日(木)
第2学期授業開始	9月15日(金)
履修登録期間(第2学期)	9月15日(金) ・ 16日(土)
履修登録修正期間(第2学期)	10月12日(木) ・ 13日(金)
開院記念日(休講日)	10月17日(火)
四大学運動競技大会	10月20日(金) ～ 22日(日)
四大学運動競技大会期間中の開講日	10月20日(金) ・ 21日(土)
大学祭(準備・後片付け含む)	11月 2日(木) ～ 6日(月)
大学祭期間中の開講日	11月 2日(木) ・ 6日(月)
履修登録取消期間(第2学期)	11月11日(土) ～ 14日(火)
授業評価アンケート実施(全学)	12月 6日(水) ～ 19日(火)
冬季休業	12月25日(月) ～ 1月 8日(月)
第2学期授業終了	1月16日(火)
休講日	1月17日(水)
学年末試験	1月18日(木) ～ 31日(水)
学年末試験追試験出願期間	～ 2月 5日(月)
春季休業	2月 1日(木) ～ 3月31日(土)
学年末試験追試験	2月19日(月) ～ 24日(土)
修了者発表	3月10日(土)
卒業式・修了式(学部・大学院・法科大学院合同)	3月20日(火)

◎曜日振替日

4月4日(火)に金曜日の授業を実施

◎休日開講日

4月29日(土) [昭和の日]
 5月15日(月) [大学開学記念日]
 7月17日(月) [海の日]
 9月18日(月) [敬老の日]
 9月23日(土) [秋分の日]
 10月 9日(月) [体育の日]
 11月23日(木) [勤労感謝の日]
 12月23日(土) [天皇誕生日]

本誌掲載の内容は、変更になる場合があります。最新情報については、学習院大学ホームページにてご確認をお願いします。(http://www.univ.gakushuin.ac.jp/)